



川南町立 通山小学校 学校通信

通山っ子だより

令和6年6月19日発行 文責 校長

《学校教育目標》
心身ともにたくましく
自ら学び続ける力
をもった児童の育成

こんな出来事が・・・。心が温まる話です。



今月もいろんな出来事がありましたが、その中でも、こんな心温まる出来事があったので、ご紹介します。

エピソード1

6月18日の午前中に校長室を町内の方(Aさん)が訪れてきました。その方は、先日、串間市で少年野球の大会があった時の出来事をわざわざ伝えに来てくださいました。4年生のお孫さん(他校在籍)が、今度、少年野球チームに入ったばかりだそうです。今回の串間市での大会は、川南町内の小学校が混成チームとして参加していたそうです。試合後に、その方のお孫さんが、「あ～疲れた…。」と言った際に、ある男の子が「お前、試合に出てないのだから疲れるはずないやろ。」とお孫さんに向かって言ったそうです。その言葉を聞いていた本校の6年生のT君が、「そんなこと言つたらいがんやろ。人の嫌がることや気にすることを言うのは良くないやろ…。」と諭してくれたそうです。その様子を見ていたAさんは、大変うれしく思い、「ご家庭や学校での教育がいいからそんなお子さんが育つんでしょうね。」と言って帰られました。



エピソード2

現在、本校では、「あいさつ+1」に取り組めるように頑張っています。代表委員会で各学年ごとに朝のあいさつ運動をすることが決まり、現在、朝の校門前は、「おはようございます！！」という声が飛び交っています。さて、そのような中、6月6日(木)の放課後の出来事です。校舎の鍵閉めのため、渡り廊下を歩いていると、2年生のHさんが、「校長先生、いつも朝のあいさつの後、+1を言おうと思うのだけれど、何を言うのかすぐに忘れてしまいます…。」と駆け寄ってきて話をしてくれました。「じっくり考えてきて。明日、何を言ってくれるか楽しみにしておくね。」と話をしたところでした。次の朝、校門前で、Hさんとそのお友達のFさんが私が登校指導を終えるまでずっと待っていました。その後、「校長先生、おはようございます。いつもありがとうございます。今日も1日頑張ってください…。」と言いに来てくれました。何とも嬉しい朝を迎えました。

防災無線を使って通山小校区に発信！！



通山小学校では、本年度「あいさつ+1」運動だけでなく、「地域との連携」を図っていくことも推進しています。その一つとして、公民館活動に6年生が積極的に関わっていこうとしています。

今回は、第1回目として、地区内防災無線を使って、6年生の永井亜采さんと川邊アルタさんが「フォトコンテスト」に関する案内をしました。2人とも緊張したようですが、いい経験ができたようです。

主な行事予定

| 7月・8月の予定 | |
|----------------------|---|
| 7月19日(金) | I学期終業式・大掃除 |
| 7月23日(火) ～ 29日(月) | 個人面談 <small>※7/30日(火)～8/1(木)は予備日</small> |
| 7月30日(火) | レインボーサミット(6年) |
| 8月20日(火) | 登校日 |
| 8月27日(火) | 2学期始業式 |

各学年様々な体験をしています

学校内では、「きや～。」「冷た～い。」などの歓声が響いています。水泳学習が各学年で始まりました。コロナ禍ではできなかった水泳学習が当たり前のようにできるのは本当に幸せです。

さて、今月もルピナスパーク探検、ネイチャーゲーム、ドロリンピックや田植え等、たくさん地域の方々や外部講師の方々にお世話になって子ども達が学習できました。

本当に感謝・感謝です。